

## 人口ビジョンの修正と（仮称）第二期 大泉町総合戦略の人口目標について

本町では、人口の推移と現状を分析するとともに、今後の目指すべき将来の方向と人口の将来展望を示すものとして、平成 27 年度（2015 年度）に大泉町人口ビジョン（以下「人口ビジョン」といいます。）を策定しました。

また、人口ビジョンの中で行った 2060 年までの将来人口推計を踏まえ、本町における人口・経済・地域社会の課題に対して一体的に取り組むための計画として、平成 27 年度（2015 年度）に大泉町総合戦略（以下「現総合戦略」といいます。）を策定し、「令和元年度（2019 年度）に 40,000 人」という人口の目標の達成を目指し、施策を推進してきました。

令和元年（2019 年）9 月末時点での本町の人口は、住民基本台帳上で 41,858 人となっており、実際の人口が人口ビジョンの推計値を上回りました。しかし、人口ビジョンは国勢調査のデータに基づく推計であることに加え、今後の推移については、経済・社会情勢の変化を踏まえてさらに検証が必要と考えられます。

そこで、（仮称）第二期総合戦略の策定の際に踏まえる人口ビジョンは、当初に基準とした人口と実際の人口との差を解消するため、現行の人口ビジョンで採用しているシミュレーションを継続しつつ、平成 27 年（2015 年）に遡ったうえで最新の国勢調査のデータを踏まえて全体的に上方修正することとします。

これにより、平成 27 年（2015 年）の推計値が 40,101 人から 41,202 人へと変わり、令和 7 年（2025 年）の推計値も 40,291 人となることから、これを基準に（仮称）第二期総合戦略の目標人口を設定します。

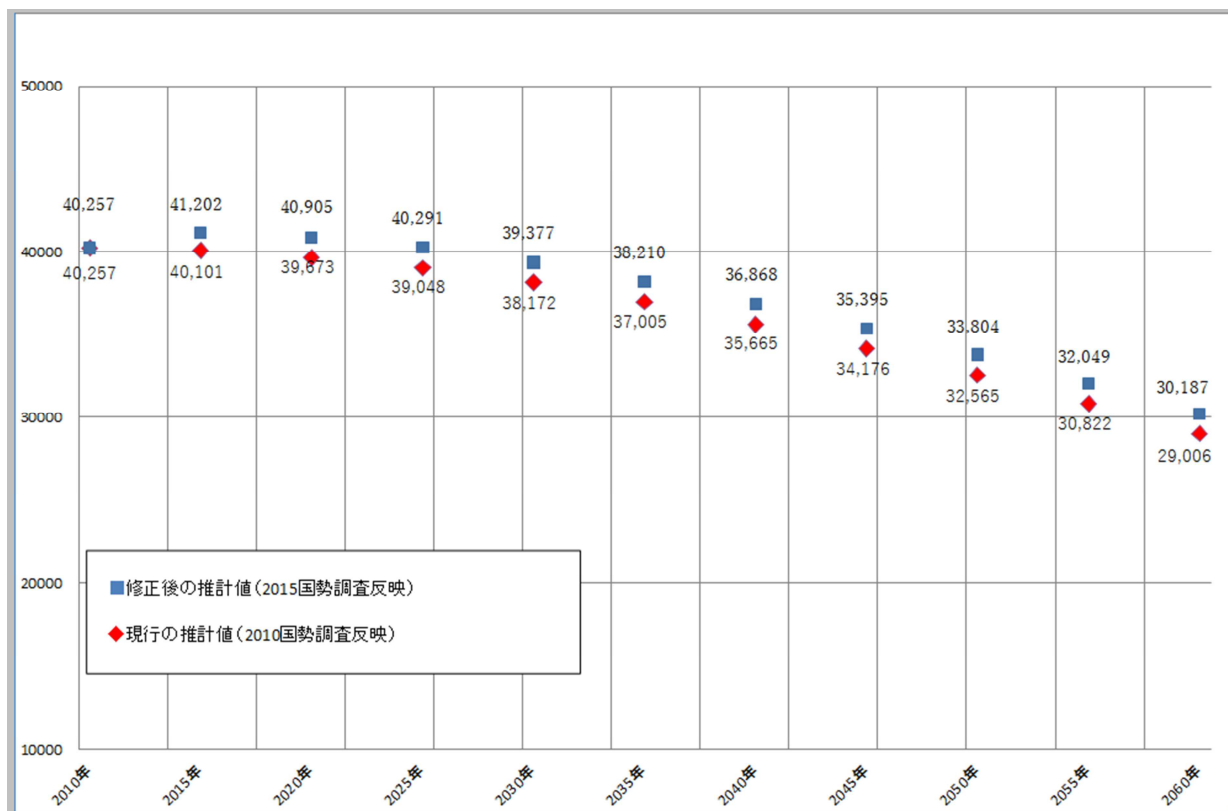


図 現行の推計値（2010 国勢調査反映）と修正後の推計値（2015 国勢調査反映）